

平成 25 年度通訳案内士国家試験英語第 1 次試験問題

■問題1. 次の英文を読み、後の問いに答えなさい。(20 点)

出典：Takao Suzuki. *Words In Context*. より一部改編

1-1. 空欄(A)(B)(C)に入れる語の組み合わせとして、最も適切なものを一つ選びなさい。解答は、マークシートの にマークすること。(3 点)

- ① covert – covert – overt ② covert – overt – overt ③ covert – overt – covert
④ overt – overt – covert ⑤ overt – covert – covert ⑥ overt – covert – overt

1-2. 下線部(1)の語と同じ意味を表す語を一つ選びなさい。解答は、マークシートの にマークすること。(3 点)

- ① habits ② customs ③ tools ④ disorder ⑤ techniques ⑥ victuals

1-3. 下線部(2)を意味が通るように並べ替え、2 番目、9 番目、10 番目に来る語を番号で答えなさい。解答は、それぞれマークシートの にマークすること。(5 点)

1-4. 空欄(1)(2)(3)(4)に入れる語の組み合わせとして、最も適切なものを一つ選びなさい。解答は、マークシートの にマークすること。なお、文頭に来るものも小文字で書いてある。(3 点)

- ① on the other hand – even though – instead of – in addition to
② on the other hand – instead of – in addition to – even though
③ instead of – in addition to – even though – on the other hand
④ instead of – on the other hand – in addition to – even though

1-5. 著者は「異文化理解」には何が必要であると述べているか。最も適切なものを一つ選びなさい。解答は、マークシート にマークすること。(6 点)

- ① 箸だけではなく、スプーンやフォークの使用方法に精通すること。
② スープについて、日本では「飲む」、英語では“eat”と言うように、言語表現の相違に気づくこと。
③ 通常は気づかない、文化ごとに異なる細かな慣習的行動パターンに意識を向けること。
④ 語が使用されている文脈を適切に捉え、自文化とは異なる側面から解釈を試みること。

■問題2. 次の英文を読み、以下の問いに答えなさい。(15点)

出典：Roger J. Davies and Osamu Ikeno (Eds). *The Japanese Mind* より

2-1. 下線部 (1)(2)の訳として最も適切なものを一つずつ選びなさい。解答は、それぞれマークシートの と にマークすること。(各 2点×2=4点)

- | | | | |
|--------|--------|---------|-------|
| ① 自然信仰 | ② 祖霊信仰 | ③ 十三仏信仰 | ④ 厄除け |
| ⑤ 方位除け | ⑥ 神 | ⑦ 仏舎利 | ⑧ 供養 |

2-2. 空欄 A に入れて意味が通るように以下の語を並び替えた場合、 に入る語を番号で答えなさい。解答は、それぞれマークシートの にマークすること。なお、文頭に来るものも小文字で書いてある。(5点)

() () () () is () () () () () ()

- | | | | | |
|------------|--------------|--------|------------|------------|
| ① the fact | ② for | ③ of | ④ Shinto | ⑤ no |
| ⑥ Japan | ⑦ importance | ⑧ that | ⑨ contains | ⑩ absolute |

2-3. 下線部(3)の訳として最も適切なものを一つ選びなさい。解答は、マークシートの にマークすること。(6点)

- ① キリスト教の伝統により、神道は日本に流入してきた新たな価値体系と共存できている。
- ② キリスト教の伝統を考慮しないことで、神道は日本に流入してきた新たな価値体系と共存できている。
- ③ 神道には唯一絶対的な価値観がないことから、日本に流入してきた新たな価値体系と共存できている。
- ④ 神道には唯一絶対的な価値観がないことから、神道は日本に流入してきたキリスト教と共存できている。

■問題3. 次の語句(1)～(15)の英訳として、最もふさわしいものを①～⑳の中から一つずつ選びなさい。解答は、それぞれマークシートの 14 ～ 28 にマークすること。(各 1 点×15=15 点)

- | | | | | |
|---------|---------------|------------|----------|--------------|
| (1) 網だな | (2) 絵文字 | (3) 旅程表 | (4) 地図帳 | (5) 太陽電池 |
| (6) 堀 | (7) (鶺鴒いの) 鶺鴒 | (8) かがり火 | (9) 幕府 | (10) (鳥の) サギ |
| (11) 柿 | (12) 特需 | (13) 気象予報士 | (14) 地上波 | (15) 香(こう) |

- | | | |
|---------------------------|-------------|-----------------------|
| ① photovoltaic cell | ② dry cell | ③ special procurement |
| ④ terrestrial signal | ⑤ persimmon | ⑥ overhead rack |
| ⑦ atlas | ⑧ bonfire | ⑨ pictogram |
| ⑩ certified meteorologist | ⑪ heron | ⑫ itinerary |
| ⑬ cormorant | ⑭ incense | ⑮ moat |
| ⑯ lacquerware | ⑰ Galapagos | ⑱ prophet |
| ⑲ fare adjustment | ⑳ shogunate | |

■問題4. 次の英文を読み、以下の問いに答えなさい。解答は、解答用紙 A の所定の解答欄に記入すること。(15 点)

出典：Boye Lafayette De Mente. *Japan's Cultural Code Words*. より一部改編

4-1. 下線部(1)を日本語に訳しなさい。解答は、解答用紙 A の 4-1 の解答欄に記入すること。(7 点)

4-2. 下線部(2)を日本語に訳しなさい。解答は、解答用紙 A の 4-2 の解答欄に記入すること。(8 点)

■問題5. 次の文章を英語に訳しなさい。解答は、解答用紙 A の所定の解答欄に記入すること。(15 点)

(1) 2012 年に開業した東京スカイツリーは、地上 634 メートルの高さにそびえ立っている。東京タワーは 333 メートルであるため、およそ 2 倍の高さである。(7 点)

(2) 修学旅行は、生徒が視野を広げ、学習した知識を実際の社会経験と結び付けるまたとないう機会である。同時に、生徒同士の団結力を養うという意味合いも含んでいる。最近では、修学旅行で海外に行く学校が増えている。(8 点)

■問題6. 次の事物をそれぞれ英語で説明しなさい。解答は、解答用紙 A の所定の解答欄に記入すること。解答の語数は指定しないが、与えられたスペースに必ずおさまるようにしなさい。(各 10 点×2=20 点)

- | | |
|---------|---------|
| (1) お年玉 | (2) 風呂敷 |
|---------|---------|